

I 全学教育科目

情報システム学部においては、卒業するために全学教育科目から36単位以上修得する必要があります。長崎県立大学全学教育履修規程をよく確認し、以下の記載事項に留意してください。

(1) 必修科目及び選択必修科目

各科目区分から、必修科目を含め指定された単位以上を修得する必要があります。

「教養セミナー」などの必修科目の単位は、卒業するために必ず修得しなければなりませんので、優先して履修登録を行い修得するようにしてください。

全学教育科目における各科目区分の必要単位数及び必修科目は次に示すとおりです。

科目区分	単位数	必修科目
サイエンスリテラシー	2単位以上	
データリテラシー	6単位以上	「統計学」 「データサイエンス入門」 「情報処理演習Ⅰ」
コミュニケーションリテラシー	4単位以上	「教養セミナー」
ヒューマンリテラシー	2単位以上	
社会リテラシー	2単位以上	
長崎リテラシー	4単位以上	「長崎のしみに学ぶ」
例)「コミュニケーションリテラシー」区分で修得が必要な単位数は4単位以上 →必修科目「教養セミナー」2単位と、他の4科目中いずれか1科目2単位が必要		

(2) 選択科目

科目区分を問わず、必修科目及び選択必修科目として修得したもの以外の科目から8単位以上を修得してください。

なお、「ライフスポーツ」は2種目(2単位)まで卒業要件単位に含めることができます。

II 専門教育科目

情報システム学部においては、卒業するために専門教育科目から92単位以上修得する必要があります。長崎県立大学情報システム学部履修規程をよく確認してください。

(1) 学部共通専門科目

情報システム学部の両学科に共通する科目です。必修科目を漏れなく履修し単位を修得してください。

(2) 学科専門科目

学科ごとに配置している科目です。基本は所属する学科の科目を履修しますが、8単位を上限として、他学科の学科専門科目の単位を卒業要件単位に含めることができます。

①情報システム学科

情報システム学科では、情報セキュリティ学科専門科目の『計算機基礎・セキュリティ基盤』科目区分、『セキュリティ技術』科目区分又は『セキュリティマネジメント』科目区分から8単位を上限として専門教育科目の選択単位に含めることができます。

②情報セキュリティ学科

情報セキュリティ学科では、情報システム学科専門科目の『情報技術』科目区分、『情報表現』科目区分又は『人間情報』科目区分から8単位を上限として専門教育科目の選択単位に含めることができます。

(3)履修要件

『ゼミナール』科目区分のうち「卒業論文」については「専門演習」の単位を修得済であることが履修要件となります。

(4)単位修得要件

情報システム学部では、独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）が行う情報処理技術者試験等の合格が単位修得要件となっている科目があります。これらの科目では「授業履修」＋「情報処理技術者試験等合格」で単位修得となります。ただし、授業を履修したが、情報処理技術者試験等に合格できなかった場合においては保留評価とします。保留評価で情報処理技術者試験等に合格した場合は、学生支援課窓口に申し出てください。授業の履修と当該授業の単位修得に必要な情報処理技術者試験等合格の時期については次頁の表のとおりです。

また、保留評価の期間について、「情報技術演習」は履修した年度およびその次の年度まで、「情報システム演習」「情報セキュリティ演習」は履修した年度のみ保留可能です。ただし、留年した場合については、上記科目を再度履修する必要がありますので留意してください。

なお、これらの試験合格については原則として公式の合格証書により確認します。合格証書の提出期限等の詳細は掲示等によりお知らせしますので注意してください。

科目名 (配科学期)	情報処理技術者試験等
「情報技術演習」 (第Ⅰ学期)	履修期以降の以下のいずれか ・ITパスポート試験 ・IPA の区分「レベル2」以上の情報処理技術者試験 ・情報処理安全確保支援士試験 ・CG-ARTS 検定のいずれか(情報システム学科のみ) CG クリエイター検定(エキスパート) Web デザイナー検定(エキスパート) CG エンジニア検定(エキスパート) 画像処理エンジニア検定(エキスパート)
「情報システム演習」 「情報セキュリティ演習」 (第Ⅰ学期)	履修年度内における以下のいずれか ・基本情報技術者試験 ・情報セキュリティマネジメント試験 ・IPA の区分「レベル3」以上の情報処理技術者試験 ・情報処理安全確保支援士試験 ・CG-ARTS 検定のいずれか(情報システム学科のみ) CG クリエイター検定(エキスパート) Web デザイナー検定(エキスパート) CG エンジニア検定(エキスパート) 画像処理エンジニア検定(エキスパート)
(備考) 1. 授業履修前に各試験に合格している場合であっても有効です。 2. 2年次の進級判定に係る「情報技術演習」の単位修得については、当該年度内に合格発表確認が可能な試験の結果により判定します。	

Ⅲ その他

情報システム学部では、「情報技術演習」の単位修得を3年次への進級要件としています。2年次までに上記の試験に合格し、単位を修得できるようにしてください。

また、「情報システム演習」「情報セキュリティ演習」は各学科において必修科目になっており、卒業するためには必ず単位の修得が必要ですので、単位修得要件となる資格試験の合格を目指し学修に励んでください。